

美馬市旧木屋平村における文書調査

地方史班（徳島地方史研究会）

立石 恵嗣^{*1} 板東 紀彦^{*2} 金原 祐樹^{*3} 森 千枝^{*4} 松下 師一^{*5} 大柴せつ子^{*6}
中村 豊^{*7}

要旨：標高1,000mを越える高山に囲まれ、森林面積が93%を占める典型的な山間集落である旧木屋平村は、三木家・松家家文書という本県では数少ない中世文書の所在でも知られる。今回の調査では、旧村内に残された古文書や公文書など、歴史資料の所在調査と整理作業を実施した。具体的には①松家（まつか）義威家所蔵の中世文書の写真撮影、②木屋平総合支所保管の明治初期から昭和30年までの公文書整理、③三木信夫家所蔵の近世文書の整理を実施し、それぞれの「史料目録」とデジタル写真を得た。特に文政期の「木屋平村絵図」（木屋平・川井・三ツ木村）が発見でき、江戸時代の山間集落の歴史的世界を解明するための大きな手がかりを得た。

キーワード：木屋平村役場公文書、木屋平三木家文書、木屋平松家家文書、木屋平村絵図

1. 調査の概要

1) 美馬市旧木屋平村の歴史の変遷

徳島の剣山北麓にある旧木屋平村は、平安初期に阿波忌部氏の一族三木氏が開いたといわれ、平家の落人や阿波山岳武士の伝説が各地に残る。また「籠服・荒妙」（あらたえ）を皇室の大嘗（だいじょう）祭に貢進する儀礼を現在に伝えているように、古い歴史と伝統を持つ山間村落である。

中世では国衙（こくが）領であった麻植郡山分の種野山に属し、三木名・河井名・大浦名などの名で構成されており在地領主が勢力をはっていた。南北朝時代には、北朝方の守護細川氏に従わず南朝方として抵抗していたがやがて帰順したという。蜂須賀氏支配下の江戸時代には、木屋平村・川井村・三ツ木村の3か村が置かれた。産業は木材、木工品、紙、漆、煙草、養蚕、紙、麦、粟、稗などがある。近代になると、明治22年（1889）、町村制の施行にとも

ない木屋平・川井・三ツ木の3か村が統合して麻植郡木屋平村が成立した。昭和30年（1955）、旧中枝村の一部を合併し、昭和48年（1973）には麻植郡から美馬郡に編入され、平成17年（2005）に合併して美馬市となった。

2) 調査の方針

旧木屋平村は、日本の山間集落の村落構造や生活文化を解明するため格好の地域として注目されてきた。昭和27年（1952）には東京大学が村落構造の共同研究の対象として本村を取り上げ報告書も刊行されている（磯田 進編『村落構造の研究—徳島県木屋平村—』東京大学出版会、1955）。ここでは旧木屋平村における村落共同体の秩序や社会構造が、政治的・社会的・産業経済的・民俗的観点など多角的な視角から分析された。また地域史としては、昭和46年（1971）に『木屋平村史』が、平成8年（1996）には『改訂木屋平村史』が編纂されている。

今回、地方史班が調査の目標としたのは、旧木屋

*1・2・3・4 徳島県立文書館

*5 松茂町歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館

*6 徳島県立中央高校

*7 徳島大学

平村における歴史的な文書資料の調査である。調査にあたり徳島県立文書館の史料調査事業と連携して進めることができたのは有効であった。

調査にあたっては、まず既刊の文献をもとに聞き取り調査を行った。昭和48年に調査刊行された『徳島県史料所在目録 第四集 麻植・阿波郡』（徳島県立図書館）には、木屋平村三木寛人家46点と松家義威家13点の古文書目録が記載されており、本県には少ない中世文書として何れも徳島県指定有形文化財となっている。なお両文書の徳島県教育委員会による調査の成果は、『阿波の中世文書』として写真版ともに刊行されている（『阿波の中世文書』徳島県文化財基礎調査報告 第5集 徳島県教育委員会昭和57・1982）。

しかし残念なことに旧村内での古文書は大半が散逸しており、前述の『村落構造の研究』で使用された木屋平村役場所蔵文書や、昭和46年に刊行された（旧）『木屋平村史』に掲載された検地帳・棟付帳も一部を除き確認することができなかった。このことは、『改訂木屋平村史』編纂時点においても同様に確認できず、やむなく『旧村史』掲載史料を利用するしかなかったようである。

このため調査を、(1)木屋平総合支所保管文書、(2)松家家文書（松家義威家）、(3)三木家文書（三木信夫家）に集中し、文書の調査整理作業を実施することにした。

調査期間は、平成19年8月5・6・7日の3日間を中心に班員総出で作業を行い、あとはこの前後に県立文書館の整理・保存作業と連動して実施した。

3) 調査の概況

(1)中世文書に関しては、徳島県指定文化財の三木家文書原本が徳島県立博物館に寄託されているため、今回は松家家文書の原本を松家義威家で拝見し、あわせてデジタル写真撮影を行った（写真①）。

(2)近世文書に関しては、国指定重要文化財三木家住宅（木屋平字貢）の三木信夫氏のご理解を得て、当家保管の近世文書の史料調査を行った。この文書群は先代の三木寛人氏（元木屋平村教育長・（旧）『木屋平村史』執筆編集者）が三木家に伝来する古文書を整理したものである。デジタルカメラにより全点の撮影を行い、史料目録を作成した。「史料仮

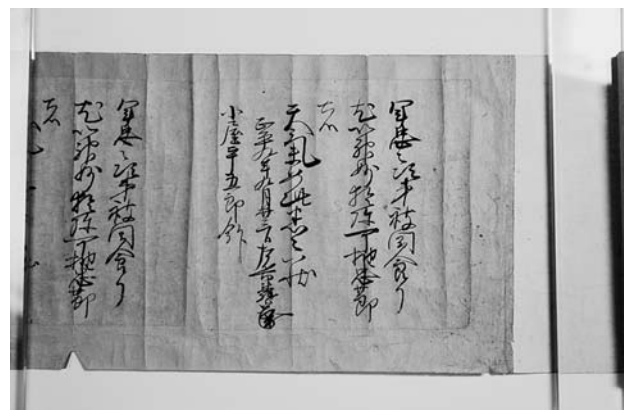
目録」と概要は別項に掲載したが、木屋平村の近世村落社会の解明と中世社会との関連を考える上において貴重な史料である。

(3)近現代の文書に関しては、旧木屋平村役場所蔵の公文書が、木屋平総合支所の書庫（収蔵庫）に段ボール箱約40個に収納・保管されていたので、7名の班員が総掛かりで整理し、史料目録の作成と写真撮影を実施した（写真②）。

整理の方法は、段ボール箱別に収納された簿冊に整理番号札を挟み、簿冊ごとに史料整理カード（表題・年代・作成者・寸法・備考）を採った。史料整理カードは後日文書館においてデータを（エクセル）入力し、史料目録を作成した（(2)「公文書目録」参照）。

また写真撮影に関しては、重要と思われる簿冊をピックアップしてデジタル写真撮影した。この結果、36箱・540点の史料目録とデジタルデータ写真約1,000コマを得た。

特筆すべきは、この文書群の中から江戸時代後期の文化9年（1812）に作成され、明治12年（1879）に写された麻植郡三ツ木村・川井村・木屋平村絵図を発見したことである。原本は全部で5点、村ごとに3～5mにおよぶ彩色された見事な村絵図である。詳細な報告は別項特論にゆずるが、この絵図により江戸時代後期の木屋平村の村落景観はいうまでもなく、修験道など山岳信仰まで知ることができる。この絵図の史料的価値は高く、前述公文書とつきあわせることにより江戸時代の木屋平村の歴史的世界を詳細に浮かび上がらせることができる。大きな絵図であるため取り扱いが難しく限られた範囲でしか



写真① 「松家家文書」（中世文書）



写真② 木屋平村公文書の整理



写真③ 「木屋平村絵図」の調査



写真④ 「三木家文書」(近世)の調査

紹介されていなかったものと思われる。徳島県立図書館では、この絵図を保存と活用のために借りだして簡易修復を行うとともに、8×10判ポジカラーによる高精細写真撮影とデジタルデータ化をおこない、和紙を使って写真複製品を製作した(写真③)。

2. 木屋平総合支所保管公文書

(1)公文書の概要

今回調査できた役場文書は、作成年代は明治初年から昭和30年ごろまでのものを対象とした約1,000点の公文書である。明治22年(1889)に町村制が施行され、木屋平村、川井村、三ツ木村が合併してあらたに木屋平村が成立した。役場は川井におかれ、大正7年(1918)に移転、昭和33年に改築、昭和55年に新築という庁舎の変遷があった。この間、公文書は「木屋平村史」の2回の編纂事業に活用されたが、庁舎の移動により廃棄や散逸も進み、現在は消防組合木屋平分署事務室奥の倉庫に収蔵されている。保管状況は、箱ごとに整理はされていたが作成年代の攪乱(かくらん)や破損の激しい簿冊もかなりあった。

簿冊文書の内容としては、a. 土地に関する台帳関係、b. 村議会に関する議案書・議事録関係、c. 学校教育に関する書類、d. その他村の社会生活や行政に関する文書と大まかにグループ分けすることができる。

a. に関しては、明治9年(1876)「実地丈量野取図」(三ツ木村)・「山村原野丈量取調一筆限帳」(木屋平村)、明治13年(1880)「山林原野反別戸別名寄帳」(木屋平村)など、明治初年の地租改正に関する土地関係資料や、明治20年(1887)「地所異動一筆限帳」「地所取調帳」(三ツ木村・川井村・木屋平村)・「地租名寄帳」(木屋平村)など、土地や地租に関する簿冊である。明治初期の地租改正にともなう基本的な土地台帳と考えられる。

b. に関しては、木屋平村の大正・昭和初年から昭和10・20年代の「村会議事録」「決議書」、昭和初期「木屋平村歳入歳出予算表」、「議事に関する綴」(木屋平村役場)など村議会に関する文書で村の政治・行政に関して基本となる文書群である。

c. に関しては、昭和17年(1942)「学事ニ関ス

ル書類」, 昭和20年代「学校教育統計調査」, 昭和49年「木屋平統合中学校建築関係書類」(木屋平村教育委員会) など学校教育に関するもので, 村の教育を考えるための基礎的史料である。

d. に関しては, 明治11年「村誌」(木屋平村), 昭和初期「自作農創設関係書類」, 昭和20年代「戦後復員関係書類」など木屋平村での生活を知るための興味深い簿冊文書が散見される。

総体的に役場文書として村の生活や歴史を知るための基本的文書が相当数保存されており, 重要な文化財といえる。今回調査した公文書の史料目録は, 限られた時間の中で作成したため完全なものではなく, これを基に再整理を行い, あわせて保存箱を新しくするなど, 適切な保存環境の整備が望まれる。



写真⑤ 三木家文書の写真撮影

3. 三木信夫家所蔵の近世文書

1) 調査の概要

木屋平字貢(旧麻植郡三ツ木村)の三木信夫家は, 徳島県内では数少ない中世文書(徳島県指定有形文化財「三木家文書」)の所蔵者として知られている。当該中世文書は, うち43点が『徳島県文化財基礎調査報告 第5集(昭和55・56年度)阿波の中世文書』(徳島県教育委員会, 1982年)に収録され, 全文が写真とともに翻刻・紹介されるなど, これまでも度々, 貴重な文化財として諸大学・各種学術研究団体の調査研究の対象になったところである。しかしながら同家が所蔵する近世文書は, 一部が『木屋平村史』編纂の史料として利用されたものの, その全体を調査し, 目録化するには至っていない。

この項では, 三木信夫家所蔵の近世文書について, 全点を目録掲載(11・12頁)するとともに, 代表的な文書の翻刻(部分)と解説を行いたい(写真④)。

2) 同家所蔵近世文書の特徴

目録作成にあたっては, 帳面や書簡だけでなく, 包紙や断簡も1点として整理したところ, 全68点(一部に明治初期を含む)を確認した。また, 掲載目録の「整理番号」は, 2台のデジタルカメラで撮影した順番であり, AとBはカメラの種別(デジタルデータの別)を表している。他の記載例は, 徳島県立文書館の近世文書調査・整理方法に準じた(写真⑤)。

目録を俯瞰(ふかん)したところ, 次の点などに



写真⑥ 三木家文書表紙(B7文書)
「麻植郡三ツ木村伊左衛門後家先祖家筋成行書附」

特徴が窺える。

(1) 三木家の由緒に関する文書

寛政期(18世紀末)の文書に, 三木家の由緒を紹介したものがある(B5, B7, B8文書, 他にB42文書も関連の文書と推定)。当時, 三木家は当主と嫡男が他界したため, 後継者を親戚の天田家から養子として迎えることになった。この際, 三木家の女性たちと天田家当主・天田武之丞が, 三木家の再興のために由緒に関する複数の文書を作成し, 郡代等への提出書類の根拠(説明資料)としたと考えられるのである。

実は, 当時の三木家はたいへん苦しい状況であった。かつては「阿波忌部」の末裔(まつえい)として, また「阿波山岳武士」として, 麻植郡の山間に

あって威風を誇っていたが (B7文書), 17世紀の終わりごろに, 村内で土地取引に絡む不正事件が起こり, 監督責任を問われた三木家は, 庄屋役とともに身分的諸権利 (小家とも夫役免除, 藩主御目見等) を失ったのである (B42文書)。結果, 三木家は経済的にも打撃を受け, また当主の他界・嫡男の早世などが重なり, 苦しい状況に追い込まれた。

こうした苦境から三木家を立て直すべく, 三木家の女性たちは, 親戚で庄屋役を引き継いだ天田家から恒太を跡取り養子として迎え, 庄屋・天田武之丞を後見人としたのである。由緒に関する文書は, 郡代など諸役人に再興への助力を願い出るための重要な歴史的根拠であった。

由緒書きの例として, 寛政9年 (1797) 11月の「麻植郡三ツ木村伊左衛門後家先祖家筋成行書附」(B7文書/写真⑥)の冒頭部分を翻刻し, 下記に掲げる。

(表紙略)

一、伊左衛門元祖家筋之儀、忌部佐兵衛尉重村と申、元弘・建武之兵乱之節より官方エ与力仕、軍忠有之、地領種野山之内三ツ木村近郷領知仕、正平年中之頃より在名ヲ名乗、三木佐兵衛尉重村と申由、元祖より三代目三木太郎左衛門尉より官途仕、太郎左衛門倅帯刀、又左京之進、兵衛尉迄は、先祖之領知相続仕、代々忠切有之候ニ付、
 綸旨・宣旨被為 下置候、其後
 御国御先祖
 蓬庵様御入国被為 遊候以来、御順国為 御代黒部兵蔵様・久代市兵衛様上山迄御越被成候所、仁宇・大粟之百姓共御兩人様エ御随不申、非議之働有之趣ニ付、曾祖父三木兵衛尉倅長左衛門義、小家之者共、又は三ツ木・柏原之百姓共召連、上山村エ走向、非議之族共相鎮、御兩人様之御供申、兵衛之宅エ御越被成、夫より川田村迄御見送り申上、西川田村住友五郎右衛門先祖之儀も家筋之者ニ御座候ニ付、彼方ニ而御一宿被成、翌日舟ニ而 御城下迄御見廻り申

上候処、段々骨折之段、御耳ニ相達可申旨被 仰聞、在宿仕候処、御先代様より右様之御書翰被為 仰附候、其節兵衛尉倅長左衛門被為 召出、蓬庵様エ御目見被為 仰附、御意被 仰出候は、先祖より子細有之家筋ニ候得は、自然御陣等之節は、御用可被召出候、依之先祖身居苗字・大小御赦免被為 下置、猶又小家拾八人無役ニ被 仰附、并庄屋役義も相勤可申様被為 仰出候、(後略)

(2)和紙 (特に「尺長紙」)に関する古文書

数多く見受けられる文書に, 近世後期の和紙に関する文書がある (A2, A6, A7, A8, B9, B10, B12, B13, B19-2, B23-1, B23-2, B30, B31, B32, B33, B49)。旧麻植郡の山間部での和紙生産については, 藩庁文書である蜂須賀家文書 (国文学研究資料館所蔵) や, 筆頭家老稲田家郷役所文書である出原家文書 (徳島県立文書館寄託) にも関係文書が含まれていることから, 今後, 研究の発展が期待される場所である。中でも, 文書中に「尺長紙」(または「尺永紙」)と記された和紙については, それが近世木屋平の特産品 (ブランド品) であるのか否かの検証も含めて, より詳細な検討が必要であろう。少なくとも, 「尺長紙」が大坂商人・近江屋金兵衛との取引対象であったことは, 近世木屋平の産品が都市へ流通していた証左として興味深い。

3) 課題として 一書簡と一紙文書一

このほかにも, 三木信夫家所蔵の近世文書には, 多くの書簡と一紙文書が含まれている。これら文書から, 多様な歴史的事実を解き明かし, 近世木屋平の豊かな山村文化・社会像を提示することが, 今後に残る課題である。

(考察: 立石恵嗣・松下師一/調査: 班員全員)

参考文献

- 『木屋平村史』木屋平村 昭和46年 (1971)
 『改訂 木屋平村史』木屋平村 平成8年 (1996)
 磯田 進編『村落構造の研究 一徳島県木屋平村一』東京大学出版会 昭和30年 (1955)
 徳島県文化財基礎調査報告 第5集『阿波の中世文書』徳島県教育委員会 昭和57 (1982)

(2)「木屋平総合支所保管公文書目録」抄録

箱No	資料No	表 題	年 代	作 成 者	縦寸	横寸
1	1	地押丈量野取帳(字向檜原他)	明治9年	麻植郡三ツ木村	41.0	28.0
1	2	実地野取図(字茶原)	明治20年6月5日	麻植郡三ツ木村	35.0	24.0
1	3	地押丈量野取帳(字下地)	明治9年	麻植郡三ツ木村	39.0	28.0
1	4	丈量野取帳(字南帳申)	明治9年	麻植郡三ツ木村	34.0	24.5
1	5	丈量野取帳(字下地申)	明治9年	麻植郡三ツ木村	35.0	25.0
1	6	丈量野取帳(字南ビヤガイチ帳)	明治9年	麻植郡三ツ木村	40.0	28.0
1	7	丈量野取帳(字南帳乙)	明治20年	麻植郡三ツ木村	34.0	25.0
1	8	実地野取図(字小日浦)	明治20年5月5日	麻植郡三ツ木村	36.0	25.0
1	9	丈量野取帳(山林原野)	不明	麻植郡三ツ木村	37.0	28.0
1	10	地押丈量野取帳(桑内,葛尾)	明治9年	麻植郡三ツ木村	40.0	28.5
1	11	丈量野取帳(字管蔵)	明治9年	麻植郡三ツ木村	38.0	28.0
1	12	実地野取図(檜原三冊之内)	不明	麻植郡三ツ木村	34.0	25.0
1	13	表紙欠(実地野取図)	不明	麻植郡三ツ木村	35.0	25.0
1	14	表紙欠(実地野取図)	不明	麻植郡三ツ木村	35.0	25.0
1	15	表紙欠(実地野取図)	不明	麻植郡三ツ木村	35.0	25.0
1	16	実地見取図(字杖谷)	明治20年	麻植郡三ツ木村	40.0	27.0
1	17	実地見取図(破損激し)	不明	麻植郡三ツ木村	38.0	27.0
2	1	土地ニ関スル經由書類副本	大正9年12月28日	木屋平村役場 地理課	24.5	17.0
2	2	土地異動関係書類	明治32年	木屋平村役場	24.4	15.4
2	3	土地異動願届綴	明治24年	麻植郡木屋平村役場	24.4	15.4
2	4	土地異動開書綴	明治28年	麻植郡木屋平村役場	24.4	15.4
2	5	木屋平村 地類変換地基帳	明治28年	木屋平村役場	25.0	17.0
2	6	土地異動開書類	明治29年	麻植郡木屋平村役場	25.0	17.0
2	7	地理ニ関スル書類	昭和7年	木屋平村役場	25.0	17.0
2	8	地理ニ関スル書類綴	昭和9年～10年	木屋平村役場	25.0	17.0
2	9	地理ニ関スル図書類	明治35年	麻植郡木屋平村役場	25.0	17.0
2	10	土地異動通報綴	大正7年度	木屋平村役場	25.0	17.0
2	11	土地異動開書類綴	明治30年	麻植郡木屋平村役場	24.0	15.5
2	12	土地異動開書類綴	明治27年	木屋平村役場	24.0	15.5
2	13	地理ニ関スル図書類	明治33年	木屋平村役場	23.0	15.0
2	14	土地丈量誤謬訂正願 土地明細図誤謬訂正願	明治37年～42年	木屋平村役場	25.0	17.0
2	15	地理ニ関スル図書類	明治34年	木屋平村役場	24.0	15.5
2	16	地理ニ関スル書類綴	大正13年～昭和2年	木屋平村役場	25.0	17.0
2	17	地目変換届副本	大正7年以降	木屋平村役場	25.0	17.0
2	18	地理ニ関スル書類綴	昭和3年度	木屋平村役場	25.0	17.0
2	19	地理ニ関スル図書類綴	明治37～39年	木屋平村役場	25.0	17.0
2	20	地理ニ関スル書類	昭和22年～24年	木屋平村役場	26.7	20.2
2	21	土地分割届綴	明治37年	麻植郡木屋平村役場	25.0	17.0
2	22	地理ニ関スル図書類	明治36年	麻植郡木屋平村役場	25.0	17.0
3	1	林産物搬出林道施設台帳	昭和16年	徳島県麻植郡木屋平村役場	30.0	11.5
3	2	庶民住宅書類	昭和27年～28年	木屋平村役場	26.0	18.5
3	3	自作農書類	昭和16年	麻植郡木屋平村	37.0	14.5
3	4	昭和10年度災害林道復旧事業補助金交付申請書	昭和10年	麻植郡木屋平村長天田信一		
3	5	弓道林道災害復旧(図面3枚)	昭和10年		31.0	22.0
3	6	定款並定款細則送付ニ関スル件	昭和15年	社団法人徳島県市町村吏員互助会長 関外余男	29.0	19.0
3	7	差押登記に関する綴	昭和27年度	木屋平村	27.0	20.0
3	8	誓約書綴	昭和29年	西山宗正	27.0	19.0
3	9	滞納者面接簿	昭和29年	和田書記	27.5	20.0
3	10	差押抹消登記に関する綴	昭和27年	木屋平村	27.0	19.5
3	11	口頭届出受理簿(税金関係)	昭和26年～29年度	木屋平村役場	25.5	18.0
3	12	麻植郡木屋平村営林道久保線(図面6枚)	不明	農林技手 泉三郎		
3	13	麻植郡木屋平村営林道地神瀧線(図面4枚)	昭和8年	農林技手 泉三郎	30.0	23.5
3	14	麻植郡木屋平村営林道八幡線(軟岩切取単価表)	不明		32.0	20.0
3	15	木材流送路開設位置図木屋平川(図面)	昭和9年		31.0	24.0
3	16	麻植郡木屋平村営林道谷口線(図面5枚)	昭和9年	農林技手 泉三郎	29.0	24.0
3	17	自作農資金償還積立予定計画書	昭和11年度	木屋平村自作農組合	25.0	17.0
3	18	議員選挙ニ関スル綴	昭和17年	木屋平村	27.0	18.5
3	19	自作農資金償還準備積立予定計画書綴	昭和10年	木屋平村自作農組合	24.5	17.0
3	20	償還年次表	昭和期カ	木屋平村役場	28.0	20.0
3	21	自作農資金徴収原簿	昭和8年	木屋平村役場	28.0	20.0
3	22	木屋平村長及び木屋平村議員会議員選挙 投票録	昭和38年	木屋平村第一投票所	19.0	26.5
3	23	県郡町村長会綴	昭和13年	麻植郡木屋平村長会	27.0	19.5
3	24	指令書綴	昭和2～18年	木屋平村役場	26.0	18.0
3	25	木屋平村自作農組合同規約	昭和15年	木屋平村役場	28.0	19.5

箱No	資料No	表 題	年 代	作 成 者	縦寸	横寸
3	26	議事ニ関スル綴	昭和10年	木屋平村役場	28.0	22.0
3	27	林道災害復旧工事設計書	昭和10年	木屋平村役場	30.0	16.5
3	28	工事設計図	昭和	徳島県	29.0	18.5
3	29	国民貯蓄台帳	昭和13年～	木屋平村役場	27.0	19.5
3	30	金集中ニ関スル綴	昭和14～15年	木屋平村役場	26.0	19.0
3	31	預金部資金借入書類	昭和11年～	木屋平村役場	28.0	20.0
3	32	村会議決書 抄本	昭和21年度	麻植郡木屋平村役場	26.0	20.0
3	33	自作農創設促進報奨金充当ニ関スル起債1件	昭和20年度	徳島県内務部長	27.0	20.0
3	34	自作農創設維持資金借用証書(綴)	昭和7年～	麻植郡木屋平村借用人	29.0	21.5
3	35	自作農創設維持書類	昭和7年～	木屋平村役場	28.0	20.5
3	36	自作農創設書類	昭和16年	木屋平村役場	27.0	19.5
3	37	農村振興土木工事竣功認可申請	昭和9年	麻植郡木屋平村長天田信一	28.0	20.0
4	1	軍人恩給遺族年金請求書類軍人履歴書(召集～召集解除)一括書類	昭和39年	木屋平支所	39.5	27.5
4	2	厚生関係災害報告に関する綴	昭和49年	木屋平村厚生保険課	18.8	27.5
4	3	国有財産整理簿(国有農地等)	昭和38年～42年	木屋平村農業委員会	17.8	26.0
4	4	翼替村会建設会書類	昭和17年5月	木屋平村翼替村会建設会	25.5	18.0
4	5	学事ニ関スル雑書(麻植郡役所通達 就学状況調ノ件 など)	大正9年	木屋平村役場	24.5	17.0
4	6	道路溝地一筆限帳	明治38年	木屋平村役場	24.8	17.0
4	7	村是調査書進達書 別冊村是調査書	明治37年4月25日	木屋平村長 郡長	24.1	16.5
4	8	引揚者名簿(県民政部長通知, 引揚者連盟など)	昭和30年～46年	木屋平村役場	25.0	16.6
4	9	起債并伝染病院建築 学校増築ニ関スル書類	大正14年～昭和18年	木屋平村役場	28.0	19.2
4	10	穴吹川総合開発道路改良並待避所要望箇所 写真台帳	昭和28年7月	美馬郡口山・古宮村 麻植郡木屋平村	26.3	19.1
4	11	改正農地法(農地調整法)	昭和22年	木屋平村農地委員会	25.7	18.0
4	12	法規ニ関スル綴(農地調整法)	昭和22年	木屋平村農地委員会	25.3	18.0
4	13	村誌	明治11年12月調	麻植郡木屋平村役所	24.3	17.0
4	14	村長助役収入役認可書類	明治24年～昭和6年	麻植郡木屋平村役場	28.0	20.0
4	15	勸業ニ関スル統計綴	大正3年～10年	木屋平村役場	28.0	20.0
4	16	勸語写	大正元年～昭和3年	木屋平村役場	28.5	19.7
4	17	青年学校ニ関スル書類	昭和17年～20年	木屋平村役場	26.8	19.5
5	1	表紙欠(實地丈量見取図)	不明	(作成者不肖)	25.0	34.0
5	2	地所異動一筆限帳六冊之内(字樺木)別第383号	明治20年7月20日 付願	徳島県麻植郡川井村	23.0	16.4
5	3	地押取調帳	明治19年8月	字川上 麻植郡木屋平村	24.0	16.6
5	4	土地分割届図面誤謬訂正願副本	大正7年		25.0	17.0
5	5	地押異動野取繪図帳 字久保	明治20年9月21日 付願附属	麻植郡川井村	25.0	17.5
5	6	地押取調帳 字森遠	明治19年	麻植郡木屋平村	24.0	17.0
5	7	地押取調帳	明治19年8月	字尾山 麻植郡三ツ木村	24.0	17.0
5	8	地所異動一筆限帳 (13冊ノ内 檜原)	明治20年9月21日 付願附属	徳島県麻植郡三ツ木村	24.0	16.5
5	9	地所異動一筆限帳 字麻衣	明治20年7月20日 付願附属	徳島県麻植郡川井村	23.0	16.6
5	10	地所異動一筆限帳 字久保・大北・麻衣竹尾	明治20年8月6日 付願追加	徳島県麻植郡 川井村	24.0	16.8
5	11	地所異動一筆限帳 13冊ノ内 下地	明治20年9月21日 付願附属	徳島県麻植郡三ツ木村	24.0	16.8
5	12	地所異動一筆限帳 13冊ノ内 管蔵	明治20年9月21日 付願附属	徳島県麻植郡三ツ木村	23.6	17.0
5	13	地押取調帳	明治19年8月	字ビヤガイチ麻植郡三ツ木村		
5	14	山林・原野丈量反別取調一筆限帳(24冊ノ内第10号字桐久保)	明治9年改正	阿波国麻植郡三ツ木村	25.0	17.0
5	15	地所明細帳24冊之内 第11号(字桐久保)	明治9年改正	阿波国麻植郡三ツ木村		
5	16	山林・原野丈量反別取調一筆限帳4号9冊ノ内第7号(字樺木)	明治9年改正	阿波国麻植郡 川井村	25.0	17.0
5	17	山林・原野丈量反別取調一筆限帳 第2号 字麻衣	明治9年改正	阿波国麻植郡 川井村	25.0	17.0
5	18	地所証明原書綴	明治27年	木屋平村役場		
5	19	地押異動野取繪図帳	明治20年	徳島県麻植郡木屋平村	25.0	17.0
5	20	地所異動一筆限帳 字川上カケ	明治20年9月19日	徳島県麻植郡木屋平村		
7	1	土地台帳外書地本地量入地価査定願	明治26年1月19日	地主惣代有原多喜蔵 他	28.0	20.0
7	2	土地台帳外書地本地量入地価査定願	明治26年1月19日	地主惣代有原多喜蔵 他	27.0	25.0
7	3	戸籍役場事務一覧表	明治37年～40年	徳島地方裁判所	31.0	24.0
7	4	村民税賦課等級人員表	昭和17年	木屋平村役場		
7	5	特別地価修正一筆限表 4冊	明治22年11月	木屋平村有原多喜蔵他	28.5	21.0
7	6	特別地価修正一筆限表	明治22年11月5日	川井村 字大久保		
7	7	特別地価修正一筆限表	明治22年11月	木屋平村 字大合		
7	8	特別地価修正～表	昭和22年	木屋平村 字谷口カケ		
7	9	木屋平村会々議録 2冊	大正2年4月6・15日	木屋平村長		

箱No	資料No	表 題	年 代	作 成 者	縦寸	横寸
7	10	地目変換届綴	明治36年以降	木屋平村役場		
7	11	議事ニ関スル書類	大正11年	木屋平村役場		
7	12	木屋平村計	明治24年～30年	木屋平村役場		
7	13	他郡他町村民所有土地調	大正3年3月	木屋平村役場		
7	14	土地分割届綴	明治36年	木屋平村役場		
7	15	開拓道路に関する綴 3冊	昭和25・27・28年	木屋平村役場		
7	16	后見人名簿	明治21～30年度	木屋平村役場		
7	17	無籍者本籍不明者届書類簿	昭和23年	木屋平村役場	27.0	20.0
7	18	耕地地株寄帳	明治13年8月改	麻植郡 川井邨 字竹尾	24.0	16.8
7	19	財産保管人名簿	明治25年	麻植郡木屋平村役場	28.0	20.0
7	20	事務報告及財産明細書	明治23年～大正2年	木屋平村役場	25.0	15.5
7	21	木屋平村 荒地(台)帳	明治28年	木屋平村役場	25.0	17.0
7	22	表紙欠(地価・地稅調帳)	不明	木屋平村役場	24.0	17.0
7	23	登記事務引継関係書類	明治21年11月	麻植郡木屋平村外村役所	25.0	17.0
7	24	領収証書綴	大正11年	木屋平村農会	25.0	17.0
7	25	開墾 功廢止綴	大正3年	木屋平村役場		
7	26	犯罪見出帖	昭和期	木屋平村役場	25.0	17.0
7	1	地租名寄帳 大字木屋平村	明治20年	木屋平村役場	28.0	20.0
8	2	地租名寄帳 他村	明治44年	木屋平村役場	28.8	19.8
8	3	徴発家屋図届	明治17・18年	木屋平村役場	22.7	16.4
8	4	開墾廢止届(村民が川島稅務署長宛)	明治40年～大正2年	木屋平村役場	24.5	16.7
8	5	林道開設設計書	昭和7・8年	木屋平村役場	27.7	20.0
8	6	土地登記済通知書綴	明治32年	木屋平村役場	16.8	12.2
8	7	丈量野取帳 字空地	明治9年	麻植郡三ツ木村	34.0	24.5
8	8	実地丈量(見取図) 字野々内	明治前期カ	第五大区五木屋	34.5	24.0
8	9	半平街道木屋平線 改修日論見書	明治43年～大正2年	木屋平村役場	24.7	17.0
8	10	地租名寄帳 他村	明治20年	木屋平村役場	28.0	20.0
8	11	徴発家屋図面綴	明治17年3月	麻植郡木屋平村役場	23.0	16.5
8	12	実地丈量見取図 寺内蔭	明治前期カ	木屋平村役場	33.5	24.3
8	13	実地丈量見取図 式番阿部官吾	明治前期カ	木屋平村役場	34.0	24.5
8	14	山林・泉野丈量反別取調一筆限帳 字久保	明治9年	阿波国麻植郡川井村	24.2	16.7
8	15	家屋ニ関スル願届綴	明治35年～42年	木屋平村役場	26.0	17.5
8	16	丈量反別取調一筆限帳 表紙欠 虫損大	明治9年カ	木屋平村役場		
8	1	人口動態控簿(出生・死亡・婚姻・離婚)	昭和35～36年	木屋平村役場	26.2	18.2
12	2	字麻衣 明治九年 実地□	明治9年	木屋平村役場	33.0	24.7
12	3	(表紙欠・丈量野取帳)	明治9年	木屋平村役場	33.5	26.0
12	4	(表紙欠・丈量野取帳)	明治9年	木屋平村役場	34.0	24.5
12	5	(表紙欠・丈量野取帳断簡)	明治9年	木屋平村役場	35.0	24.5
12	6	(表紙欠・丈量野取帳)	明治9年	木屋平村役場	34.0	24.5
12	7	(表紙欠・丈量野取帳)	明治9年	木屋平村役場	34.5	24.0
12	8	実地丈量見取図 字川東 第五大区麻植郡五小区	明治9年	木屋平村役場	34.0	25.0
12	9	実地丈量見取図 字樑	明治9年	木屋平村役場	33.0	24.5
12	10	明治九年 丈量野取帳 字弓道	明治9年	麻植郡木屋平村	34.5	25.0
12	11	明治九年 丈量野取帳 字谷口カケ	明治9年	麻植郡木屋平村	34.5	24.0
12	12	(表紙欠・丈量野取帳)	明治9年	麻植郡木屋平村	35.0	25.0
12	13-1	実地丈量見取図 字ホケ	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	25.0
12	13-2	実地丈量見取図 字谷北	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	25.0
12	13-3	実地丈量見取図 字川地	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	25.0
12	13-4	実地丈量見取図 字谷南	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	25.0
12	13-5	実地丈量見取図 字下日比字傍示	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	25.0
12	14	明治九年 丈量野取帳 字太合	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.8
12	15	実地丈量見取図 字深山 第五大区五小区 木屋平村	明治9年	木屋平村	34.5	25.0
12	16	明治九年改正 山林原野丈量壹筆限図面 字太合	明治9年改正	木屋平村	33.8	24.5
12	17	実地丈量見取図 字内宇夫	明治9年	木屋平村	34.5	24.5
12	18	明治九年 丈量野取帳 字下名	明治9年	木屋平村	34.0	24.7
12	19	明治二十年九月廿一日付願附属地所異動一筆限帳空地三ツ木村	明治20年9月21日	三ツ木村	24.0	17.0
12	20	明治二十年九月十九日付願附属 地所異動野取絵図帳 字下名木屋平村	明治20年9月19日	木屋平村	24.3	17.0
12	21	明治九年改正 山林泉野丈量反別取調図面 字樑木	明治9年改正	徳島県阿波国麻植郡川井村	24.5	16.8
12	22	(丈量野取帳断簡一括)	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	25.0
12	1	土地登記済通知書綴	昭和9年～昭和10年	木屋平村役場	20.4	15.0
13	2	土地分筆地目変更申告書綴	不明	木屋平村農業委員会	27.0	20.0
13	3	土地台帳集計用紙綴	昭和カ	麻植郡木屋平村	25.0	17.0
14	2	字寺内□ 実地丈量見取図 第五大区麻植郡五小区 木屋平村	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.0
14	3-1	(表紙欠・実地丈量見取図副)	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	3-2	実地丈量見取図副 字大下	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5

箱No	資料No	表 題	年 代	作 成 者	縦寸	横寸
14	3-3	実地丈量見取図副 字井上 五小区木屋平	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	3-4	見取図 字津恵尻	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	3-5	実地丈量見取図 字北	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	3-6	実地丈量見取図 字森脇	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	4-1	(表紙欠・実地丈量見取図)	明治9年	麻植郡木屋平村	34.5	24.2
14	4-2	実地丈量見取図 字谷口□ 第五大区五小区 木屋平村	明治9年	麻植郡木屋平村	34.5	24.2
14	4-3	実地丈量見取図 字北浦	明治9年	麻植郡木屋平村	34.5	24.2
14	4-4	実地丈量見取図 字大人	明治9年	麻植郡木屋平村	34.5	24.2
14	5	丈量野取帳 字森遠	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	6	明治九年改正 実地丈量野取図 字大北□□ 徳島県麻植郡川井村	明治9年改正	徳島県麻植郡川井村	34.0	26.0
14	7	明治九年改正実地丈量野取図 字□□□ 徳島県□□□	明治9年改正	麻植郡木屋平村	33.5	26.5
14	8	実地丈量見取図 字足谷 第五大区麻植郡五小区 木屋平村	明治9年	木屋平村	34.5	24.5
14	9	(表紙欠・実地丈量見取図)	明治9年	麻植郡木屋平村	34.0	24.5
14	10	明治九年改正同十二年再改 徳島県阿波国麻植郡三ツ木村耕 宅地名寄簿 南張名	明治9年改正	徳島県麻植郡三ツ木村	26.0	19.7
14	11	明治二十年九月十九日付願附属 地所異動老筆限帳 森遠	明治20年9月19日付	徳島県麻植郡木屋平村	23.5	16.8
14	12	建家索引 木屋平村 明治廿二年七月	明治22年7月	徳島県麻植郡木屋平村	24.0	16.7
14	13	明治二十年九月廿一日付願附属 地所異動野取図帳 ビヤガイテ	明治20年9月21日付	徳島県麻植郡三ツ木村	24.0	17.2
14	14	明治二十年九月廿一日付願附属 地所異動一筆限帳 向樫原	明治20年9月21日付	徳島県麻植郡三ツ木村	23.8	16.8
14	15	畑地編入願毎筆野□□副 字下地・空地・南張・葛尾		徳島県麻植郡三ツ木村	24.8	17.0
14	16	地押取調帳 字谷口カケ	明治19年	木屋平村	23.5	16.7
14	17	明治十八年八月十日 郡役所控写ス地所明細帳等級名帳	明治18年8月10日	麻植郡川井村	24.5	17.0
14	18	明治二十年九月十九日付願附属 地所異動野取図帳 字八幡	明治20年9月21日付	木屋平村	24.5	17.0
14	19	木屋平村会々議録 (大正元年度村税決算報告の件)	大正元年	木屋平村	24.2	16.8
14	20	(山林面積・所有者簿断簡)	不明	木屋平村	24.3	17.2
14		配給台帳 10冊	昭和30年代	木屋平村		
15	1	(木屋平村戸長・阿波郡麻植郡役所間の通達・報告)	明治13年	木屋平村	16.8	5.0
16	2	地所異動野取図帳 杖谷・桐久保・カコミ	明治20年9月21日	徳島県麻植郡三ツ木村	23.6	17.1
16	3	地所異動一筆限帳 杖立・小日浦・イケンキヨ・茶原	明治20年9月21日	徳島県麻植郡三ツ木村	23.5	16.8
16	4	地所異動一筆限帳地神・瀧・ハシコノ・ケヤキヒラ・米ノ内・宗屋	明治20年9月21日	徳島県麻植郡三ツ木村	23.5	17.0
16	5	麻植郡木屋平村大字木屋平(字 弓道・森遠・谷口・見取図)	明治20年カ	木屋平村	59.7	80.2
16	6	大字木屋平字森遠(地籍図)	明治20年カ	木屋平村	90.0	78.3
16	7	大字木屋平(字 地籍図)	明治20年カ	木屋平村	78.5	143.5
16	8	大字木屋平(字 地籍図)	明治20年カ	木屋平村	79.5	107.5
16	9	土地登記済通知書綴	大正2~4年	麻植郡木屋平村役場	17.4	12.5
16	10	土地登記済通知書	昭和3~4年	木屋平村役場	21.7	14.3
16	11	登記済通知書綴	昭和25~27年	木屋平村	21.0	14.4
16	12	土地登記済通知書綴	昭和28年	木屋平村	20.8	14.7
16	13	土地登記済通知書	昭和25~27年	木屋平村	19.8	13.6
16	14	土地登記済通知書綴	昭和14年	木屋平村役場	20.4	14.3
16	15	土地登記済通知書綴	昭和15~16年	木屋平村役場	20.3	14.0
16	16	土地登記済通知書綴	昭和11~13年	木屋平村役場	20.5	14.8
16	17	土地登記済通知書綴	昭和20~25年	木屋平村役場	20.5	14.5
16	18	土地登記済通知書綴	昭和7~8年	木屋平村	20.5	13.8
16	1	歳出歳入整理簿 16冊	昭和30年代	木屋平村		
19	2	議事書類録	昭和26年度	木屋平村役場	26.0	18.0
19	3	村会決議録	昭和2年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	4	議決書綴	昭和22年26年	木屋平村議会	26.0	18.0
19	5	村会議決書類	昭和11年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	6	村会議決書類	昭和17年度	木屋平村役場	26.0	18.0
19	7	村議会議決書類	昭和41年度	木屋平村役場	26.0	18.0
19	8	村会議決書類	昭和20年度	木屋平村役場	26.0	18.0
19	9	村会議決書類	昭和14年度	木屋平村役場	26.0	18.0
19	10	議事ニ関スル綴	昭和5年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	11	村会議決書類	昭和3年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	12	村会議決書類	昭和4年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	13	村会議決書類	昭和5年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	14	村会議決書類	昭和6年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	15	村会議決書類	昭和7年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	16	村会議決書類	昭和8年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	17	村会議決書類	昭和9年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	18	村会議決書類	昭和10年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	19	村会議決書類	昭和11年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	20	村会議決書類	昭和12年	木屋平村役場	26.0	18.0
19	21	村会議決書類	昭和11年度	木屋平村役場	26.0	18.0

箱No	資料No	表 題	年 代	作 成 者	縦寸	横寸
19	22	麻植郡木屋平村歳入歳出予算表	昭和16年度(昭和16, 15, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6)	木屋平村役場	26.0	18.0
19	1	学校教育統計ニ関スル綴	昭和25年度	木屋平村 統計	26.0	18.5
20	2	学事ニ関スル書類綴	昭和17年	木屋平村役場	27.5	19.5
20	3	教員人名簿	大正4年	麻植郡木屋平村役場	28.0	20.5
20	4	各種教育調査統計書類綴・使用教科書需要表	昭和28年	木屋平村	40.0	29.0
20	5	異動人口調査綴	昭和27年	木屋平村	26.0	36.5
20	6	1960年世界農林業センサス農家調査結果農業集落別一覧表	昭和35年	農林省	26.5	37.5
20	7	出勤簿(19冊一括)	昭和25～49年	木屋平村役場		
20	1	「木屋平村農地各筆調査表」 72冊	昭和20年	木屋平村農地委員会	26.0	18.0
21	2	「牧野申告調査表」 20冊	昭和20年	木屋平村農地委員会	18.0	26.0
21	3	農地返還ニ関スル綴	昭和22年	木屋平村農地委員会	27.5	19.5
21	4	土地買受申込書	昭和25年	木屋平村農地委員会	26.0	18.0
21	5	建物登記書綴	昭和28年	木屋平村農地委員会	26.0	18.5
21	6	日誌	昭和25年	木屋平村農業委員会	25.5	18.0
21	1	□変換地台帳・□地集計簿	不明	木屋平村役場		
23	2-1	昭和49年度木屋平中学校寄宿舎新築工事	昭和49年度	木屋平村教育委員会		
23	2-2	昭和44年度三ツ木中学校新築工事	昭和44年度	木屋平村教育委員会		
23	2-3	昭和48年度、49年度木屋平統合中学校建築確認請書	昭和48年度・49年度	木屋平村教育委員会		
23	2-4	昭和46年度公立小中学校へき地集会所の新増築事業(木屋平小学校)	昭和46年度	木屋平村教育委員会		
23	2-5	昭和45年度公立小中学校へき地集会所新増築事業	昭和45年度	木屋平村教育委員会		
23	2-6	卒業生名簿	昭和28年	木屋平村教育委員会		
23	2-7	日誌	昭和28年	木屋平村教育委員会		
23	2-8	会議録	不明	木屋平村教育委員会		
23	3	会議録綴	昭和27年～31年	木屋平村教育委員会	26.0	18.0
23		印鑑簿及除住民表(昭和34年～)計6冊	昭和34年～	木屋平村役所		
24	1	議事ニ関スル書類	明治13年～20年	木屋平村役所	23.5	16.0
25	2	明治十九年度村会議決書	明治19年	木屋平村外二村联合会(木屋平村, 川井村, 三ツ木村)	24.0	16.4
25	3	議事綴	昭和35年	木屋平村	25.6	20.0
25	4	吏員職務ニ関スル雑書(欠勤届, 復命書等)	大正2年～昭和4年	麻植郡木屋平村役場	24.4	16.8
25	5	吏員進退及賞罰ニ係ル書類	明治33年～大正元年	木屋平村役場	22.8	15.8
25	6	村会議事録	昭和12年	木屋平村役場	26.3	19.0
25	7	村会会議録	昭和2年	木屋平村役場	24.6	15.8
25	8	会議録	昭和25年1月～30年3月	木屋平村議会	26.8	16.8
25	9	議案綴	大正15年～昭和2年	木屋平村役場	24.4	16.8
25	10	議事ニ関スル書類	大正13年2月～14年1月	木屋平村役場	24.6	17.0
25	11	町村予算書綴 大正5年度(牛島村, 鴨島村, 森山村, 西尾村, 川島村, 学島村, 山瀬村, 川田村, 東山村, 木屋平村)	大正5年度	麻植郡木屋平村役場	23.6	16.4
25	12	昭和27年度 議事書類綴	昭和27年度	木屋平村役場	26.0	18.4
25	13	議事ニ関スル書類	大正7年	木屋平村役場	25.0	17.4
25	14	決議書	大正8年	木屋平村役場	25.0	17.0
25	15	議事ニ関スル書類	大正9年	木屋平村役場	24.6	17.0
25	16	決算書議事録綴	昭和23年～38年	木屋平村農業共済組合	26.0	18.5
25	17	村議会関係書類 封筒一括	昭和31～32年	麻植郡木屋平村議会	29.4	21.0
25	1	議事ニ関スル綴	昭和22年度	木屋平村役場	27.0	19.2
26	2	議事ニ関スル綴	昭和23年度	木屋平村役場	26.0	18.2
26	3	議事ニ関スル書類	昭和18年度	木屋平村役場	26.6	18.2
26	4	木屋平村予算書綴	昭和17年～22年度	木屋平村役場	26.0	18.0
26	5	議事書類綴	昭和28年度	木屋平村役場	25.6	17.3
26	6	議事書類綴	昭和29年	木屋平村役場	26.1	18.9
26	7	議事ニ関スル綴	昭和12年	木屋平村役場	26.6	18.6
26	8	村会議決書類綴	昭和17年	木屋平村役場	27.6	19.6
26	9	議事ニ関スル綴	昭和26年度	木屋平村公平委員会	26.2	18.4
26	10	予算書綴	昭和24年度	麻植郡木屋平村	25.4	17.8
26	11	議事書類綴	昭和24年度	木屋平村役場	26.4	19.2
26	12	議事ニ関スル綴	昭和20～21年度	木屋平村役場	27.2	19.6
26	13	村会議決書類	昭和18～19年度	木屋平村役場	26.0	17.6
26	14	議事ニ関スル綴	昭和19年度	木屋平村役場	27.4	19.6
26	15	議案綴	昭和40, 41年	木屋平村議会	26.8	19.2
26	1	議事書類綴	昭和32年度	木屋平村役場	25.4	24.0
27	2	決議録	大正7年	木屋平村役場	25.0	17.0
27	3	議案綴	大正7年	木屋平村役場	25.0	17.0

2) 三木信夫家近世文書目録

番号	標題 (摘要)	年 月 日 (西曆)	作 成 者	宛 者	備考 (形状, 包紙等の有無, 特記事項等)
A1	[欠損] 郡三ツ木村棟附人数御改帳	文政元寅年 12月	1818 三ツ木村庄屋天田延左衛門 (印), 同村五人与万衛門 (印), 同吉五郎 (印), 同永助 (印), 同栄太郎 (印), 西川田村与頭庄屋助役東川田村庄屋原林兵衛 (印)	生駒彦吉様	縦帳, 生駒彦吉奥書あり
A2	御手紙拝見仕候 (書簡, 紙売買の件)	2月29日 (近世)	佐藤惣右衛門	松家勝左衛門様, 松家民之助様, 三木全八様, 梅澤佐一郎様, 粟飯原直助様	封筒あり
A3	其村百姓より (書簡, 百姓共天田輝太郎への申し立ての件指示書)	2月29日 (近世)	安部省三郎	山田民右衛門殿, 三木貞太郎殿	包紙あり, 封筒あり
A4	治兵衛儀奉公中 (書簡, 地代支払い延引の件, 前欠)	5月7日 (近世)	原清十郎	三木貞千代様	包紙あり, 封筒あり
A5	其後久二無音 (書簡, 弟子の件挨拶)	(近世)	健太兵衛	三木宗次郎様	後欠 包紙あり (「越太兵衛・弘化3午年10月・平尾真兵衛殿」の記載あり, 封筒あり)
A6	申上ル覚 (尺長紙の積登について)	子6月 (近世)	三ツ木村余紙調人 三木多十郎	大久保浅之丞様, 高島賢藏様, 小出庄助様, 吉本銀兵衛様, 椎野台左衛門様, 斉城伊八郎様, 大久保増藏様	包紙あり, 封筒あり
A7	一筆啓上仕候 (書簡, 紙問屋の件願書, 案文)				案文
A8	横切を以奉願上覚 (紙売買の件)	(近世)			A6文書の案文
A9	(大塩平八郎激文)	天保8酉年 2月	1837 某 (大塩平八郎)	撰河泉播村々庄屋・年寄・小前百姓	封筒あり
A10	(包紙)	29日 (近世)	佐藤惣右衛門	御宅統様	
A11	(麻植郡中村山棟付改帳, 写)	元文4未年	1739 森三右衛門, 岩田吉兵衛, 四宮歙太兵衛		写, 下部破損
B1	控田島並五年切調地御年貢真数相調子奉指上帳 (控)	天保9年戌ノ 年3月9日	1838 麻植郡三ツ木村 善八	麻植阿波御郡代様御手代三木長左衛門殿, 坂東文兵衛殿, 三沢春太郎殿	縦帳 三ツ木村五人組熊五郎の奥書あり, 控
B2-1	万延元申年十一月 麻植郡三ツ木村御高物成御請帳	万延元申年11 月 (大正2年 4月4日写)	1860 粟飯原太郎兵衛	三木忌部宿祢宗治郎君	縦帳 大正二年の写 B2, 02はB2, 01に挟み込み
B2-2	粟飯原太郎兵衛 (書簡, 上山村と三ツ木村の歴史のこと)	(大正期)	粟飯原太郎兵衛	三木宗治郎様	B2, 02はB2, 01に挟み込み
B3	三ツ木村空地名五年切調地書抜控	(近世期)	天田延左衛門		縦帳 後欠 寛政年間以降作成カ
B4	麻植郡三ツ木村三木多十郎島地質物差上ル帳 (控)	文政12年 己丑8月	1829 麻植郡三ツ木村余紙調人 三木多十郎	紙御蔵所様	縦帳 三ツ木村庄屋・五人組の奥書あり
B5	麻植郡三ツ木村百姓恒太家筋由緒書 (控)	寛政10午年 12月	1798 三ツ木村庄屋 天田武之丞, 同村五人組 重五郎, 宅之丞, 彦五郎, 永助, 佐太郎	東川田村組頭庄屋 住友彦兵衛殿	縦帳
B6	麻植郡三ツ木村三木多十郎島地質物奉指上帳	文政12年 丑8月	1829 麻植郡三ツ木村 余紙調人三木多十郎 (印)	紙御蔵所様	縦帳 三ツ木村庄屋・五人組の奥書あり
B7	麻植郡三ツ木村伊左衛門後家先祖家筋成行書附	寛政9巳年 11月	1797 天田武之丞		縦帳
B8	乍恐横切ヲ以奉御披見入覚 (三ツ木村百姓伊左衛門後家先祖家筋の件)	寛政7己 卯7月	1795		封筒あり
B9	一、椿御調上忝件之事 (三木全八へ申出候, 夫役銀・地役・米割賦などの件)	(近世期) 寅2月	原武藏	小林龍藏様, 園木辰之丞様	封筒あり
B10	申上覚 (私近縁の諸国紙問屋, 大坂近江屋金兵衛, 御国産紙問屋に願上の件)	(近世期) 子6月	三木多重郎	大久保浅之丞様, 高島賢藏様, 小出庄助様, 吉本銀兵衛様, 椎野台左衛門様, 斉城伊八郎様, 大久保増藏様	封筒あり
B11	右者麻植郡川井村 (川井村難洪の土地柄故, 御年貢請下願い, 雛形)	(近世期)	麻植郡川井村何名惣代 何兵衛	御地方当て	封筒あり
B12	乍恐奉願上覚 (諸紙調代前銀札御拝借の件)	文化10酉年 11月	1813 三ツ木村余紙調役 三木恒太 (印)	紙方御代官所様御手代 吉本銀兵衛殿	
B13	仕上巻紙目録之覚 (当秋御年貢上納皆済に付, 目録差し出し)	(近世期) 未12月	三ツ木村庄屋 天田延左衛門 (印)	麻植阿波御郡代様御手代 友川卯次郎殿	
B14	其村百姓惣代之内 (百姓惣代呼び出し状, 後欠)	(近世期)			後欠
B15	今般朝政大ニ (廢藩置県建言書, 写)	(明治4年) 辛未7月	1871 従二位 茂詔 (蜂須賀茂詔)	徳島県士民中	綴, 写
B16	五年切本米返売渡申島地証文之事	天保8酉年 5月	1837 三ツ木村売り主利兵衛 (印), 証人太重郎 (印), 同村庄屋 天田延左衛門, 同村五人組 満右衛門, 安五郎, 春次郎, 熊五郎, 吉右衛門	阿川村 盛次郎殿	封筒あり

番号	標題(摘要)	年月日(西暦)	作成者	宛者	備考(形状, 包紙等の有無, 特記事項等)
B17	乍恐奉願上覚(三ツ木村庄屋天田輝太郎御用勤柄考条二付, 百姓惣代願上の件, 案文)				封筒あり, 案文
B18	畑地預書之証	明治8乙亥年3月	1875	□□預主 早雲春久(印), 同証人 谷藿太	三木与太郎殿 封筒あり
B19-1	川井村受下ヶ奉願上控(雛形)				封筒あり
B19-2	奉恐候所(楮代返上不足の件, 前後欠)	辰3月8日		三ツ木漣人 熊蔵	三木善八殿 封筒あり 前後欠
B20	御上御直(上郡筋騒動に付趣意書, 写)	(近世)			封筒あり
B21	乍恐奉願上覚(風水害にて居宅損に付報告)	(近世)			封筒あり
B22	山田民左衛門, 三木全八(書簡, 天田氏尋問の件行き連れに付)	巳卯月26日(近世)		山田民右衛門, 三木全八	武田亀太郎様 封筒あり
B23-1	近江屋金兵衛(書簡, 紙商売の件)	8月25日朝(近世)		大坂近江屋金兵衛	三木善八様 封筒あり, 02同封
B23-2	近江屋金兵衛(書簡, 手代長兵衛罷下の件, 追啓文)	(近世)		近江屋金兵衛	三木善八様
B24	江の島屋佐助(書簡, 近況報告, 江戸米相場等の情報)	7月5日(近世)		江の島屋佐助	三木定太郎様 封筒あり
B25-1	預り申米之事(金銭貸借の件)	酉ノ5月16日		三ツ木村三木善八	阿川村山下守太郎殿 封筒あり, 02同封
B25-2	乍恐奉願上覚(金銭貸借の訴訟陳状, 案文)	(近世)			
B26	仕上済口書之覚(三木善八へ年貢米不足及控地不引合の件内済証文, 写)	天保11子年5月20日	1840	田村真右衛門	三木善八殿 封筒あり
B27	乍恐奉願上覚(三ツ木村庄屋天田輝太郎勤方混雑に付帳面取り調べの件訴状, 写)	明治3午年4月12日	1870	麻植郡三ツ木村惣代高三郎外17名	牧民御役所様 封筒あり, B28同封
B28	阿部省三郎(書簡, 三ツ木山不人気の条解決指図の件)	(明治3年)2月11日	1870	阿部省三郎	三ツ木村五人与中
B29	乍恐奉願上覚(造酒免許許可願, 控)	天保4巳年11月	1833		封筒あり
B30	近江屋金兵衛(書簡, 渡世向の件)	正月24日		近江屋金兵衛	三木善八様 封筒あり
B31	仕渡約束書物之事(紙調商事中, 畠地五年切証文取戻しの件)	天保8酉年5月16日	1838	三ツ木村利兵衛, 同人伴柳蔵	本家三木善八殿 封筒あり
B32	近江屋金兵衛(書簡, 紙方問屋の件)	6月29日(近世)		近江屋金兵衛	三木善八様 封紙あり, 封筒あり
B33	近江屋金兵衛(書簡, 紙方問屋の件)	12月14日夕(近世)		近江屋金兵衛	三木善八様 包紙あり, 封筒あり
B34	(三木家文書積文)	(昭和)			綴, 徳島蚕業取締所罫紙
B35	乍恐申上御訴訟之事(苗字刀番赦免の件)	天和元年亥ノ6月23日	1681	三ツ木村庄屋長右衛門	岩田小八郎様御下代高瀬新左衛門殿
B36	預り申米之事(借用証文)	文化13年閏3月	1816	三ツ木村利兵衛(印)	三木太郎殿 天田延左衛門奥書有り
B37	(書付速水惣左衛門木屋平及び上山村入込の件, メモ書き)	(近世)			
B38	五年切元米返シ売渡申畠地書物之事	寛政9巳年12月	1797	三ツ木村売主加野治(印), 同村証人吉弥(印), 同村庄屋天田武之丞(印), 同村五人組重五郎(印), 同宅之丞(印), 同吉五郎(印), 同永助(印), 同佐太郎(印)	同村森助殿 裏書き藤本悦太郎
B39	(願書, 暇証文相続の件, 下部損失)	天保2年10月	1831	三ツ木村□□	下部損失
B40	(訴状, 救米融通の件, 前後欠)	(明治初期)			B44, B52と繋がる文書か?
B41	日帳(谷権太左衛門外出張の件)	正月28日~2月9日(近世)			
B42	乍恐奉申上覚(先の庄屋長左衛門役儀召放の次第)	11月21日(近世)		三ツ木村庄屋天田武之丞	三ツ木村庄屋天田武之丞
B43	大塩村々神殿ノ御文ノ写				
B44	(訴状, 上納の件 前後欠)	(明治初期)			B40, B52と繋がる文書か?
B45	和合宮(七言絶句漢詩書)				
B46	松本四郎(書簡, 訪問延期の件)	旧9月5日(明治)		松本四郎	三木納処御中
B47	牧民処(書簡, 前欠)	7月4日(近世末期)		牧民処	三ツ木村役人共
B48	仕渡申元年切畠地質物証文之事	文化8未年10月	1811	麻植郡三ツ木村畠質主恒太(印), 同村庄屋天田基助(印), 同村五人組栄太郎(印), 同万右衛門(印), 同榮助(印), 同吉五郎(印)	名西郡上山村上分 □女老
B49	先年より(尺長紙引受の件算用)	(近世)			
B50	椿出園之丞(書簡, 村中取調の件)	2月20日(近世)		椿出園之丞	三木貞太郎様
B51	証(氷豆腐の件)	(明治)			
B52	(訴状, 醤油諸式の件 前後欠)	(近世)			B40, B44と繋がる文書か?
B53	申上覚(木屋平村大倉名の件 後欠)	(近世)			